

北摂さんぽ



日本民家集落博物館

〒561-0873 大阪府豊中市服部緑地1-2



豊中市の服部緑地公園一角にある、日本初の野外博物館。約36000平方メートルの敷地には、北は岩手県の「南部の曲家」から南は鹿児島県の「奄美大島の高倉」まで、日本の代表的な民家11棟を移築復元し、展示している。どれも昭和30年代まで実際に人々が生活を営んでいたもので、それぞれの地方固有の風土／習慣から生まれた、人々の暮らしの知恵を随所に感じることができます。館内では、昔話を聞く会、お茶会、体験教室などが催されています。



吹田中央店 店長 太田君のブログ



新年、明けましておめでとうございます。MADOショップ吹田中央店・店長の太田です。今回はマンション主催の「カニバスツアー」に妻と次男と一緒に行った話をさせて頂きます。

8:00にマンションから出発し、9:30には兵庫県朝来市の生野銀山に到着しました。生野銀山は、徳川幕府の財政を支えてきたと言われているそうです。実際に掘られていた坑内に入り、当時のままの岩肌や、電気仕掛けの人形により再現された作業風景を見学しました。

見学後、隣のお土産屋で、なんと私の大好物、「岩津ねぎラー油」を発見。ねぎラー油を色々と食べましたが、これがNO.1だと思います。炊き立てご飯に卵をかけて、その上に乗せて食べると、最高です！ついでに5瓶も購入してしまいました。(笑)

11:30 但馬の小京都 出石城跡に到着。37基の鳥居が並ぶ157段の石段を登り、有小山稻荷神社にて、来年、高校受験を控える、長男の合格祈願をしました。

13:30 天橋立のレストランでカニづくしの昼食。一生懸命、次男のためにカニをほぐしながらも、自分のカニをしっかり確保して、当分カニは食べなくともいいぐらい食べました。



14:30 兼ねてから行きたかった、三田市 めんたいパークに到着。加工品、生・冷凍とあらゆる種類の明太子が揃っています。実は、社員旅行の度に、業者並みにお土産を買う私を見て、社内では「バイヤー」と呼ばれています。ですが、今回は妻の爆買いに圧倒されてしまいました。さすが「バイヤー」の妻！買いつぱりが男前で、間違いなく、マンションの誰よりも購入していました。強行スケジュールでしたが、楽しい日帰り旅行でした。皆様も行かれてはいかがですか。



MADO SHOP 吹田中央店
株式会社 井上昇商店
0120-522-186
吹田市内本町1-18-3
<http://inouenoboru.jp>



MADO SHOP通信

2017年1月号
Vol.21

吹田中央店
株式会社 井上昇商店



謹賀新年



あけましておめでとうございます。昨年は皆様の多大なるご支援ありがとうございます。心からお礼申し上げます。本年も社員一同、皆様にご満足頂けるようサービスを心がける所存でございますので、何卒、昨年同様のご愛顧を賜りますよう、お願い申上げます。皆様のご健勝と益々のご発展を心よりお祈り致します。



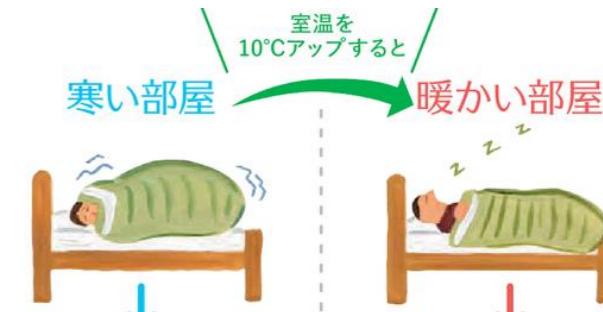
家の暖かさが健康を左右する！？

～暖かい住まいが家族の健康をもたらす3つのメリット～



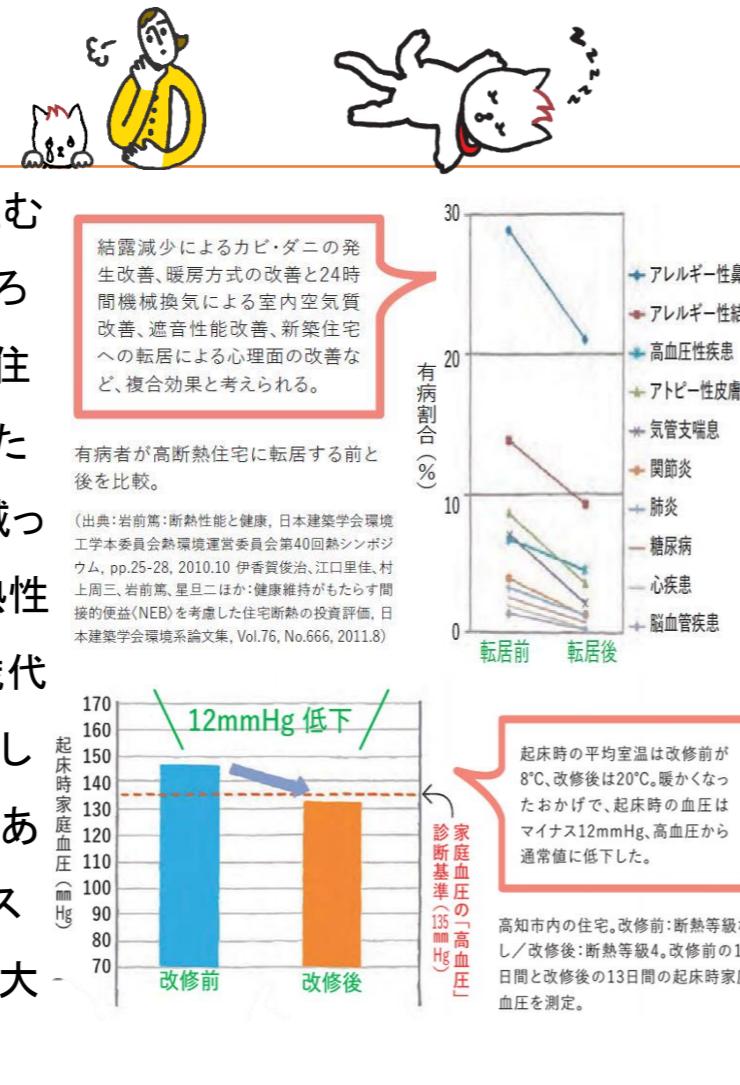
1 疲労回復

～快眠は暖かい部屋から～ 良く眠れないと身心ともに疲れがとれず、頭も体も働きが鈍くなってしまいます。それが毎日続ければ、健康に悪かったり、大きな事故に繋がりかねません。寝室の環境と睡眠効率の関係を調査した結果、部屋を10°C暖かくすると、睡眠効率が9%アップすることがわかりました。暖かい部屋で良質な睡眠をとれば、疲労回復効果が高まり、翌日も爽快に活動ができるでしょう。



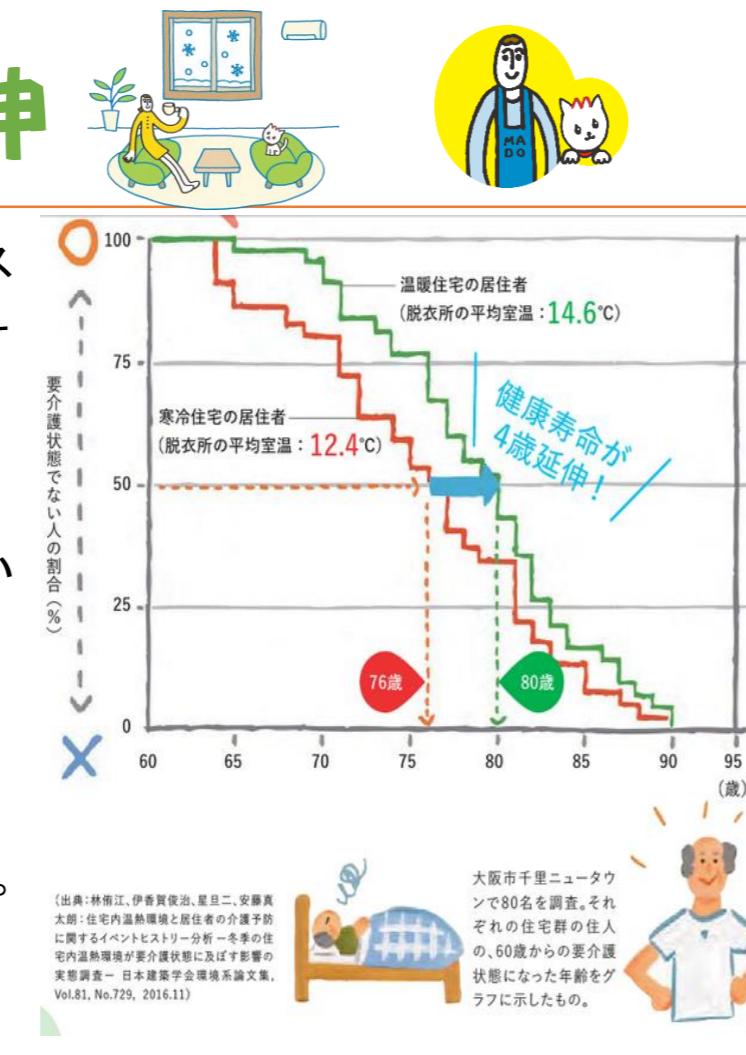
2 疾患予防

～発病リスクが下がる～暖かい家に住むことは、これまで悩まされていたいろいろな症状の改善にも繋がります。高断熱住宅へ転居した住人が、前まで訴えていた体の不調が、転居後には半分ほどに減ったという調査結果などがあります。断熱性の高い住居に一泊する実験では、70歳代の被験者の血圧が32mmHgも低下しました。これは、薬を服用するよりも効果があります。このことから、長期的に発病リスクを軽減する為には、家の断熱性能が大切であることがわかります。



3 健康寿命延伸

早めの断熱対策を。寒さによる発病リスクは、高齢者ほど切実な問題となりますが、若いから不要とは思わず、元気な今から10年、20年後を見据えた断熱対策をすることが大切です。大阪市で寒い住宅(室温12°C)、暖かい住宅(室温14°C)に暮らす80人を調査したところ、半数が要介護状態になる年齢が寒い住宅で76歳、暖かい住宅で80歳でした。たった2°Cで4年も健康寿命を延ばしていました。



MADOショップ吹田中央店の愉快な仲間達

今回は、私の家族、愛犬オリオンの話をさせて頂きます。

昨年、3月に我が家へやってきた愛犬、ラブラドールレトリバーのオリオンは、11月に満1歳を迎えました。1歳になり、ますます元気盛りで、手に負えなくなりました(笑)

「お誕生日の記念に、お祝いをしてあげよう!」という家内の提案で、1歳を迎えたオリオンに、プレゼント贈ることにしました。



何が良いか、インターネットで調べていると、吹田市内のケーキ屋さんで、ペットの為にお誕生日ケーキを作ってくれるお店を見つきました。さっそく、ケーキ屋さんに伺い、ペット用のケーキを購入しました!



購入したケーキは、フルーツが沢山乗っていて、とても美味しいデコレーションケーキです。特徴としては、ケーキの半分が、ペット用に無糖のクリームを使って味付けがされていて、もう半分が、一般的なクリームを使ったケーキです。オリオンと仲良く食べました! ペット用も食べましたが、なかなか美味しいかったです(笑)

ケーキの他にもうひとつ! 冬の夜の散歩に欠かせないアイテム、犬用の真っ赤なコートをプレゼントしました。まるで、サンタクロースのようです(笑)二つのプレゼント、喜んでくれたかは分かりませんが、これからも大切に育てていこうと、改めて思いました。

Happy Birthday
dear オリオン



業務担当 原田雅巳



今回は、以前に友人と行った『京都鉄道博物館』のお話をしたいと思います。京都鉄道博物館は、昨年の4月にオープンしたばかりの施設です。往年の名車が展示されていますが、中でも2015年春に引退した寝台特急『トワイライトエクスプレス』は大人気です! また、野外には扇型車庫も見学できスケールの大きい博物館です。



友人と展示してある車両を見て回っていると、運転シミュレーターが体験できるとポスターがありました! 「これは、やってみたい!」と受付に行くと毎回抽選で40人しかできないと言われ、抽選券を貰いました。抽選は入場券1枚で1回だけなので、チャンスは1度だけです。ドキドキしながら抽選時間を持っていましたが、見事に自分も友人も外れてしまいました...



シミュレーターができなかったのは残念でしたが、間近で電車を見たり、『新幹線こだま号』の運転席に座れたりと楽しい時間を過ごしました。鉄道ファンでなくても、楽しめると思いますので、ぜひ皆様も行って見てください!

電車でGO!

京都鉄道博物館へ



営業担当 山内将史